



田村たかみつ

後援会会報

NO.7

2004/7/1

Since 2003.3

発行/田村たかみつ後援会 栗東市御園 1028 全国競馬労働組合内 TEL/558-0490 FAX/558-2762 後援会会長 福村留治

ごあいさつ

いよいよ本格的な夏本番をむかえ、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また平素は、田村たかみつの議員活動にご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、6月議会も終了いたしました。振り返りますと今年の6月議会が私にとって初めての議会であり、すべてが始めての事で戸惑いながらの議員活動だったように思います。

そんな意味でも、1年間の議員活動の報告と市政の現状報告を兼ねて、今年1月から報告会を始めました。特に5月からは、「まちづくり車座集会」と題したミニ集會を自治会単位で開催していこうと思い、これまで安養寺、日吉ヶ丘、小柿4区、中浮気、栗東市芸術文化会館さくらなどで5回の集會を開催してまいりました。

その中で、参加者の皆様からお伺いした意見や要望を行政に伝え、少しでも反映されるよう活動を進めています。



この「まちづくり車座集会」は、私のライフワークになるようできる限り開催し、私の考えや市民の皆様との意見交換の場として、栗東市のまちづくりに役立つミニ集會にしていきたいと考えていますのでご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

これから暑い日が続きます、どうかご自愛いただきお過ごしくださいますよう祈念いたしております。

田村隆光

6月議会報告

●人事11件・条例7件・予算9件・その他8件

今議会のポイント

今6月議会は、国の税制改正による市の税条例の改正など条例関係が7件、平成15年度分の市税減収による補正予算など予算関係が9件、また学童保育所をはじめとした施設の指定管理者の認定など人事関係が14件、更には中沢地域の名称変更などその他の議案が8件、人工内耳の保険適用を求める請願が1件であり、以上の議案を6月10日から25日までの日程で審査しました。

今議会のポイントとしては、公設民営の施設である学童保育所ならびに障害児地域活動施設、合わせて栗東市老人福祉センター（通称：なごやかセンター）や身体障

害者デイサービスセンターなど市直営以外の施設の管理に関する制度が、「管理委託制度」から「指定管理者制度」に改正されたことから、指定管理者の認定については、審査委員会の選定の後、議会の議決を得なければならなくなったことです。

今議会での指定管理者の認定を受ける施設は全部で11件でしたが、とりわけ学童保育所の運営に関しては父母会に大きな負担がかかっている現状のなか、今度は「管理責任」という負担が公の立場でかかってくることへの不安が増したことでないでしょうか。

国の制度変更による押し付けとは言いながらも、栗東市としてこれらの施設の管理運営に関しては最大限の支援をするよう申し入れ、

承認することとなりました。

●文教福祉常任委員会での審査内容

この案件は、文教福祉常任委員会へ付託され審査しましたが、主な質疑と答弁は以下のとおりです。

▼各事業者選定等審査委員会（委員はすべて行政職員）に民間人も審査委員に加えるべきでは？

市→検討する。

▼指定管理者の資質、専門性はそのような基準で審査したのか？

市→各施設、申請者が1名であったことから総括的に審査した。

▼学童保育所等で事故等が生じた場合の責任問題を明確にすべきでは？

市→施設の不備等による事故は市の責任と考える。事故等への対処として共済保険等に参加するよう指導している。

▼指定期間中、指定管理者の変更

が生じた場合の対応は？

市→指定管理者の議決事項は施設の名称、団体、指定期間の3点であり、代表者に変更が生じた場合には協定の変更をする。

▼民間が営利目的で申請してきた時の判断は？

市→事業の取り組みについて高い次元で判断する。

一般質問しました

RD処分場問題

質問 RD処分場の旧鴨ヶ池周辺の有害ガスの調査は、3月に調査を実施すべく関係機関へ発注もされたにもかかわらず、『RD社の調査拒否』により、調査がストップしているが、今年の3月議会で可決した「栗東市生活環境保全に関する条例」の改正により、強制立入りができるようになったが、この条例を執行し、調査すべきではないか？

回答 万一、この場所から揮発性有機化合物などの有害物質が確認された場合、ガスの発生や地下水に影響を及ぼす可能性もあり、生活環境を阻害する恐れもあり何らかの措置を講じなければならない。そのためにも有害物質の有無を調査確認する必要がある。近日中に条例を適用し強制立入りし調査する。調査内容は当初と変わらない。また、この条例を最大限活用し全容解明を図る。

実施時期としては、6月25日から7月25日の期間を予定している。

結果の公表については、市の調査委員会にはかり、9月頃を予定している。



▲処分場の上から見た旧鴨ヶ池付近

ボランティア・NPO支援

質問 栗東市内にも、ボランティアやNPO団体の方々の活動が増えてきた状況にあり、市としても市民活動推進課を立ち上げるなど、支援に向けて取り組みを進めているが、市民活動の一層の充実をはかるためにもボランティア団体やNPO団体相互の情報交換の場、また市民への情報発信基地としての拠点が必要ではないか。

回答 去る3月30日に社会福祉協議会の「ボランティア・市民活動センター」が独立し、現在法人格を取得すべく取り組みを進めているが、市として今後はこのセンターとボランティア団体との協働によるまちづくりを目指していく。

質問の市民活動拠点の確保については、活動については地域の公民館のコミュニティー化も進めており活用してほしい。いわゆる事務所的な拠点となると、中央公民館の一部を市民活動の拠点に活用できないか検討している。

日赤山荘やウイングプラザなどについては、社会貢献活動をする人の育成の場所として提供できればと考えている。



▲活動拠点としての市民活動センター(他市)

子どもの生活環境の改善

質問 子どもを有害な環境から守るために国内でも遅まきながらVチップの導入なども論議されているが、市として飲酒、喫煙への対応はもとより、暴力や性的表現の強いTVや本、ビデオ、ゲームソフト等、子どもたちを有害な環境から守るという点では、どのような対応をされているのか？

回答 青少年の飲酒や喫煙については、各種小売業者や自販機設置者に販売方法（夜間販売禁止）等に協力を願っている。

また、コンビニ等で陳列の工夫や張り紙などで対応をお願いしている。

市としては、栗東市青少年育成基本計画を策定し有害環境から青少年を守り育てる環境づくりとして、栗東市少年補導委員会、栗東市青少年育成市民会議の協力のもと環境浄化活動に取り組んでいる。

また、10月1日から県の条例改正により、各地域において、青少年にとって良好な社会環境の整備及び健全な育成を阻害する行為の防止について必要な措置を講じることが出来ることとなったので活かしていきたい。



議員活動報告



▲第二栗東なかよし作業所竣工式 (2004. 4)



▲第75回滋賀県統一メーデーに参加 (2004. 29)



▲日吉人社5月例大祭に参加 (2004. 5. 5)



▲第1回まちづくり車座集会を開催 (2004. 5. 21)



▲大阪ガスのガス科学館を見学 (2004. 5. 21)



▲栗東観光資源調査会を開催 (2004. 5. 28)



▲林久美子参議院予定候補の事務所開きに出席 (2004. 5. 29)



▲野神神社の「濁酒祭」に出席 (2004. 5. 30)



▲トレセン青少年育成ミニ会議に出席 (2004. 6. 2)



▲松下電気産業労組エアコン支部結成40周年記念レセプションに出席 (04. 6. 5)



▲民主党政策フォーラムに参加 (04. 6. 18)



▲社会を明るくする運動実施委員会に出席 (04. 6. 18)

各種委員会報告

所属する委員会での主な審議案件 (4月~6月)

【全員協議会】

- ・ 政務調査費について
- ・ 総合窓口化について
- ・ 学校給食共同調理場異物混入について
- ・ RDエンジニアリング調査報告について
- ・ 栗東市財政構造プログラムについて
- ・ 栗東市個人情報保護制度について
- ・ 市民社会貢献活動促進基金補助金について (りっとうガンバル基金)

【文教福祉常任委員会】

- ・ 6月議会付託案件 (指定管理者)
- ・ 新大宝小学校の学区編成について
- ・ 新大宝小学校建設にかかる取組み経過と今後の計画について
- ・ 治田西小学校増設工事について
- ・ 現物支給対象について
- ・ レインボーの里入所状況について
- ・ 児童手当の改正について
- ・ 総合福祉保健センターの建設経過および今後の予定について

【行財政問題特別委員会】

- ・ 都市整備の現状について
- ・ ウイングプラザの現状について
- ・ たばこ税とその後について
- ・ 済生会病院視察と協議会

<今後の予定>

- 7月21日 全員協議会
- 7月21日 文教福祉常任委員会
- 7月26日 行財政問題特別委員会

